

計画策定からこれまでの取り組みの成果

I. だれもがいつでも楽しめるスポーツ (7ページ)

1. 総合型地域スポーツクラブによる基盤づくり

- 1) スポーツ支援センターの機能の強化
- 2) 総合型地域スポーツクラブの活動の充実

2. ライフステージに応じた運動・スポーツの推進

- 1) 子どもの運動・スポーツの推進
- 2) 成人期の運動・スポーツの推進
- 3) 高齢期の運動・スポーツの推進

3. 障害者の運動・スポーツの推進

- 1) 運動・スポーツに取り組む(参加する)機会の充実
- 2) 障害のある人とない人が交流できる取り組みの推進
- 3) 身近な地域でスポーツができる環境づくりの推進
- 4) 障害者スポーツ指導者等の養成

4. スポーツを支える環境づくり

- 1) スポーツ指導者の確保、養成
- 2) スポーツ情報の提供
- 3) スポーツ医・科学によるサポート体制の整備
- 4) スポーツ顕彰制度の整備

これまでの主な取り組み

- 総合型地域スポーツクラブ支援センターの運営
- クラブアドバイザーの設置
- 総合型地域スポーツクラブと学校との連携事業

- 市町村対抗子ども駅伝大会の開催
- 奈良県健康ステーションの開設
- ならシニア元気フェスタの開催

- 障害者スポーツフェスティバルの開催
- 奈良県障害者スポーツ大会の開催
- 障害者スポーツ教室の開催
- 障害者スポーツボランティア人材バンクの運営

- スポーツボランティア登録制度の創設  
ボランティアへのスポーツイベント情報の提供
- スポーツ医学に基づき幼児運動プログラムの策定
- オリンピック金メダリスト等への県民栄誉賞の授与

目標指標と達成状況

指標	計画時 (H24)	現状 (H28)	目標年 (H34)
総合型地域スポーツクラブの会員数	10,355 人	13,814 人	70,000 人
総合型地域スポーツクラブ数	55クラブ (36市町村)	61 クラブ	150 クラブ
スポーツ指導者 (日体協公認)	2,026 人	2,203 人	4,000 人
1日に1時間以上、運動・スポーツをする児童(小学5年生)の割合	45%	40.3%	55%
1日に1時間以上、運動・スポーツをする生徒(中学2年生)の割合	67%	70.5%	75%

II. 地域で楽しむスポーツ (8ページ)

1. 参加型スポーツイベントの実施

- 1) 参加型スポーツイベントによるにぎわいづくり
- 2) 自然、地勢、景観等、奈良の特性を活かしたスポーツの推進

2. スポーツツーリズムの推進

- 1) スポーティブン、プロスポーツ観戦を活用した新たな観光メニューの開発
- 2) 南部地域、東部地域の特色を活かしたスポーティブン開発
- 3) ウォーキング、ランニング、サイクリングなどのコース情報の発信

3. スポーツを支える新たな基盤整備

- 1) スポーツを支え、盛り上げる体制の整備

- 奈良マラソン大会の開催
- RUN RUN!レマラソン大会の創設
- 南部地域スポーツ拠点PRイベントの開催

- サイクルスポートイベントの開催支援
- サイクルスタンプラリーイベントの創設
- アウトドアスポーツイベントの創設
- 「弘法大師の道」を活用したトレイルランの開催
- 「相撲発祥の地奈良県」体験ツアーの創設
- ならクルマップ(サイクリングマップ)の作成・配布

指標	計画時 (H24)	現状 (H28)	目標年 (H34)
スポーツイベントの参加者数 (総合型交流大会)	1,149 人	3,806 人	10,000 人
「奈良マラソン」 (フルマラソン) に参加する奈良県民の人数	3,868 人	4,473 人	5,000 人



計画策定からこれまでの取り組みの成果

Ⅲ. あこがれ・感動を生むスポーツ (9ページ)

1. 競技力の向上

- 1) 選手・指導者等の発掘・育成強化に対する支援
- 2) トレーニングサポート体制の整備

2. トップアスリート等との連携によるスポーツの推進

- 1) トップアスリートを活用したスポーツイベントの実施
- 2) 企業、大学等有する人材の活用

3. プロスポーツなどの観戦の機会づくり

- 1) プロスポーツなどの試合誘致
- 2) 地域、企業等との連携による支援体制の検討

これまでの主な取り組み

- パラリンピックタレント発掘イベント(陸上・水泳)の創設
- 国立スポーツ科学センター等と連携したアスリート育成
- 「まってる花園」交流試合の開催
- 競技団体等への競技力強化支援
- 国民体育大会への奈良県選手団派遣

- トップアスリートとの交流イベントの創設(サッカー、バスケ、野球、陸上、水泳、自転車等)
- バトンをつなげ400mリレーフェスティバルの創設
- 大相撲幕内優勝力士への知事賞の贈呈
- 県出身力士への「せんとかん」化粧まわしの贈呈

- ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地招致活動
- プロ・トップリーグ等の試合誘致
- 子どもたちをプロスポーツ試合等へ観戦招待

目標指標と達成状況

指標	計画時(H24)	現状(H27)	目標年(H34)
国体の総合成績	35位	34位	20位台
プロスポーツ等の試合数(有料観戦)	5試合	44試合	60試合

Ⅳ. スポーツ環境の整備 (10ページ)

1. 身近な公共施設等の活用

- 1) まち中でのスポーツ環境の整備
- 2) 学校体育施設等の活用
- 3) 既存施設の機能拡大

2. 既存スポーツ施設の活用方法の検討

- 1) 橿原公苑施設の計画的整備検討
- 2) 市町村施設等の検証・整備検討

3. 新たなスポーツ施設の研究

- 1) 新たなスポーツ施設の研究

- 幼稚園運動場の芝生化への支援
- 県立高校運動場の人工芝生化
- 小・中学校、高校体育施設の一般開放
- (仮称)京奈和自転車道の整備
- ネーミングライツを活用した既存施設の改修・機能向上

- 橿原公苑の将来のあり方について検討

- 県内スポーツ施設等の現況調査
- 奈良県スポーツアカデミー基本方針の策定
- アリーナ整備基本方針の策定

- ジョギング&サイクリングステーションの開設
- 明日香庭球場のテニスコート整備(人工芝8面)、クラブハウスの新築
- まほろば健康パーク・スイムピア奈良の開設
- 橿原公苑スポーツ施設の改修
- 橿原公苑陸上競技場における夜間無料開放の実施



主な取り組みの事業内容

I. だれもがいつでも楽しめるスポーツ

◇総合型地域スポーツクラブによる基盤づくり

「総合型地域スポーツクラブ」の活動の充実化（質の向上）を図るための支援を継続して実施

○ クラブの育成・活動の充実化

・県クラブアドバイザーによるクラブへの巡回指導  
実態を把握したクラブアドバイザーが個々の事例に応じ、きめ細かく指導

○ クラブへの参加促進の新たな取り組み

・特に参加率が低い世代に対し、健診・保健指導の場を通じてクラブをPR

○ 総合型地域スポーツクラブと学校との連携

・地域住民の理解・参加を促進するため、学校とクラブによる交流イベントの開催や、クラブの指導者を学校部活動へ派遣



クラブアドバイザー巡回指導



大型商業施設でのPRイベント



学校とクラブによる交流イベント

◇ライフステージに応じた運動・スポーツの推進

子どもから高齢者まで、各ライフステージに適した運動・スポーツの機会を提供

○ 市町村対抗子ども駅伝大会



○ シニア元気フェスタ



○ 奈良県健康ステーションの開設

・健康チェックやおでかけ健康法の紹介などを、ショッピングモール等で展開

◇障害者の運動・スポーツの推進

障害の種別や程度にかかわらず、また障害のある人とない人が、共にスポーツに参加し楽しめる環境づくりを推進

○ 障がい者スポーツフェスティバル

障がいのある人とない人が、ともにスポーツを楽しみ、交流を深めるイベント



○ 障がい者スポーツ教室



・リフレッシュ体操  
・スクエアステップ  
・リラックス水泳  
・障害者スポーツデー

○ 奈良県障害者スポーツ大会

全国障がい者スポーツ大会の奈良県予選



○ 障がい者スポーツボランティア人材バンクの運営



◇スポーツを支える環境づくり

スポーツ指導者やボランティアの育成、スポーツ情報の発信などスポーツを支えるための環境づくりを推進

○ スポーツボランティア登録制度の創設

・ボランティア登録者に対する講習会の開催や、スポーツイベント情報の提供

○ 幼児運動プログラムの策定

・スポーツ医学にもとづく、幼児を対象とした運動プログラムを策定  
将来的には、中高生や高齢者等へも対象を広げ、プログラムを展開する予定

○ 県ゆかりのメダリストへ県民栄誉賞を授与



幼児運動プログラムのイメージ



柔道 大野選手・正木選手



バドミントン 高橋選手



主な取り組みの事業内容

Ⅱ. 地域で楽しむスポーツ

◇参加型スポーツイベントの実施、スポーツツーリズムの推進

参加型スポーツイベントにより地域のにぎわいづくり、活性化をはかるとともに、特に自然豊かな南部・東部地域の特色を活かしたスポーツイベントによるスポーツツーリズムを推進

○ 奈良マラソン

【募集人数】フルマラソン : 12,000人  
10 km : 4,000人  
3 km : 1,500人



○ 奈良RUN×2リレーマラソン

・子どもから大人までチームでたすきを繋ぐ、マラソン大会  
【募集人数】  
42.195kmの部 : 160チーム、1,600人  
20 kmの部 : 90チーム、900人



○ 南部地域スポーツ拠点PRイベント

・トップアスリートを招いての交流イベントを実施することで南部地域のスポーツ施設や地域の魅力をPR  
【場 所】  
五條市上野公園総合体育館(H28完成)



○ 「相撲発祥の地奈良県」体験ツアー

・奈良の相撲に関する歴史や文化など相撲発祥の地をPRするとともに、県内出身力士などを招いた交流イベントを開催  
【場 所】  
相撲神社(桜井市)、相撲館げはや座(葛城市)



○ 「弘法大師の道」を活用したトレイルランニング

・奈良県吉野山～洞川～高野山を結ぶ「弘法大師の道」を走る、トレイルランニングイベント



○ サイクルスポーツイベント

- ツアーオブ奈良まほろば  
大和高原地域、東部地域の地勢を活かしたロングライド  
【募集人数】800人
- ヒルクライム大台ヶ原  
大台ヶ原を駆け上がるヒルクライム。「親子の部」・「カップルの部」および激坂区間賞に奈良県知事賞を創設  
【募集人数】800人
- 山岳グランfondin吉野  
国内屈指の難関コース、完走率ワースト1位として評価の高い本格的グランfondin  
【募集人数】700人



○ サイクルスタンプラリーイベント

- ツール・ド・紀伊  
奈良県、三重県、和歌山県の3県にまたがる紀伊半島一周ルートを、自転車で巡るスマートモバイルスタンプラリー
- ならサイクルスタンプラリー  
県内中に設置されたチェックポイントを自転車で巡るモバイルスタンプラリー



○ アウトドアスポーツイベント

- カヌーフェスティバル  
初心者でも気軽に楽しめるカヌー教室、カヌーを使ったレクリエーションイベント  
【場 所】川上村 おおたき龍神湖
- アウトドアチャレンジレース  
カヌーとハーフマラソンからなるアドベンチャーレース  
【場所】川上村 白川渡、上北山村 大台ヶ原ドライブウェイ





主な取り組みの事業内容

Ⅲ. あこがれ・感動を生むスポーツ

◇競技力の向上

○パラリンピックを目指したタレントの発掘育成

陸上及び水泳競技において、タレント発掘イベント及び育成練習会を開催

【協力】

- 日本パラ陸上競技連盟
- 日本知的障害者陸上競技連盟
- 日本身体障がい者水泳連盟
- 日本知的障害者水泳連盟



○国立スポーツ科学センター等と連携したアスリート育成

テニス及び陸上競技において、国立スポーツ科学センター等の優れたトレーニング環境のもとでのトレーニング合宿を実施

【協力】

国立スポーツ科学センター、ナショナルトレーニングセンター、帝京大学等



○まってる！花園

県内外高校ラグビーチームによる強化試合  
2019ラグビーワールドカップを見据え、小・中学生のラグビー交流大会を実施  
【参加者数】69チーム 2,308名



◇プロスポーツなどの観戦の機会づくり

○プロ・トップリーグ等の試合や大会の誘致

バレーボールVプレミアリーグ、ラグビートップリーグ、バスケットボールBリーグ  
プロ野球ウェスタンリーグ、日本女子プロ野球リーグ等



○子どもたちのプロスポーツ試合等への観戦招待

野球、サッカー、バスケットボール、バレーボール、ホッケー等

○2019ラグビーワールドカップ、2020東京オリンピック・パラリンピック キャンプ地招致活動

【ターゲット種目】水泳、卓球、サッカー等



○ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催

【開催予定種目】綱引き、カヌー

◇トップアスリート等との連携によるスポーツの推進

○バトンをつなげ！400mリレーフェスティバル

北京オリンピック400mリレーメダリスト朝原宣治氏、日本代表選手ら8名による 陸上競技教室、競技会



○奈良クラブ・バンビシャス奈良との交流イベント

【奈良クラブ】JFLに所属するサッカーチーム  
【バンビシャス奈良】B.LEAGUEに所属するプロバスケットチーム



○日本代表スイマーとの交流イベント

ユニバーシアード日本代表選手らとコーチによる水泳教室  
コーチ、選手の指導のもと、水泳技術を習得



○プロ野球選手との交流イベント

障がいのある子どもたちや、小学生低学年児童等を対象としたプロ野球選手（オリックス・バファローズ）とふれ合う野球教室を開催

○目指せキャンプ地！パラスポチャレンジ

東京オリンピック・パラリンピック キャンプ地招致啓発イベント  
【競技体験】ボッチャ、車いすバスケットボール、ブラインドスポーツ  
【ゲスト】根木慎志氏  
正木健人氏  
田中琴乃氏  
森本さかえ氏  
田村玲一氏



○大相撲優勝力士への「奈良県知事賞」贈呈

【贈呈力士】白鵬、照ノ富士、鶴竜、琴奨菊、豪栄道、稀勢の里

○県出身力士 化粧まわしへの「せんとかん」掲載

【対象力士】徳勝龍

○相撲部屋との交流イベント

高砂部屋、鋸山部屋、浅香山





主な取り組みの事業内容

IV. スポーツ環境の整備

◇身近な公共施設等の活用

○ 幼稚園運動場の芝生化への支援

【実績】  
幼稚園 計10園



○ 県立高校運動場の人工芝生化

【実績】  
御所実業高等学校、五條高等学校

○ 小・中学校、高校体育施設の一般開放 (H27実績)

区分	体育館			屋外運動場		
	設置校数	実施校数	実施率	設置校数	実施校数	実施率
小学校	204	191	93.6%	207	202	97.6%
中学校	93	78	83.9%	103	78	75.7%
高等学校	37	4	10.8%	37	33	89.2%
特別支援	10	2	20.0%	11	7	63.6%

○ (仮称)京奈和自転車道の整備

京都・奈良・和歌山を結ぶ、全長約180kmにおよぶ自転車道を整備中

○ ネーミングライツを活用した既存施設の改修・機能向上

【実績】  
橿原公苑野球場 「佐藤薬品スタジアム」 命名権料 800万円/年  
橿原公苑第一体育館 「ジェイテクトアリーナ奈良」 命名権料 300万円/年 (H28新規)

「佐藤薬品スタジアム」・「ジェイテクトアリーナ奈良」の主な改修内容



内外野ラバー改修



アルプスの日よけ設置



ジェイテクトアリーナ奈良

◇スポーツ施設の整備

○ ジョギング&サイクリングステーションの開設 (H25.4)

【整備内容】  
・更衣室(ロッカー、シャワー室)  
・交流サロンスペース、ストレッチルーム  
・自転車メンテナンスルーム(工具設置)  
・会議室兼宿泊室



○ まほろば健康パーク・スイムピア奈良の開設 (H26.7)

【整備内容】  
・屋内25mプール(10コース)  
・屋外50mプール(10コース)  
・屋内健康増進プール(6コース)  
・トレーニングジム、フィットネススタジオ  
・ファミリープール(流水プール、スライダー)



○ 明日香庭球場 クラブハウスの新築、テニスコート整備 (H27.7)

【整備内容】  
・クラブハウス  
(更衣室、シャワー室、交流サロンスペース、  
会議室兼宿泊室)  
・人工芝コート8面(総面数28面)  
・四阿(日よけ6箇所)



○ 橿原公苑スポーツ施設の改修

・野球場のトイレの改修(洋式化)  
・陸上競技場のトラックインフィールドのオーバーシード(冬芝の育成)  
・体育館トレーニングルームの最新トレーニング機器の導入  
・公苑内ジョギングコースの夜間照明増設